

いずみ会／旧都立大泉中学校・都立大泉高等学校同窓会

会報 い ず み 第63号

発行／いずみ会 編集／いずみ会会報部
 〒178-0063 東京都練馬区東大泉5-3-1 都立大泉高等学校内
 事務所 東京都練馬区東大泉6-34-30 SKビル305号
 ホームページ <http://www.izumikai.com/> e-Mail izumikai@v7.com



主 な 記 事

- 2・3 評議員会
- 4～8 母校
- 9 ホームカミングデー
- 10～16 会員・同期会だより
- 17 会計から・寄付者一覧
- 18 声・訃報
- 19 お知らせ
- 20 総会案内

清々しく凛として、和やかに

いずみ会会長 大串 康夫



平成から令和へと御代が替わり、新元号「令和」を契機に新しい時代の幕開けとして日本中に明るい雰囲気がありますが、いずみ会会員の皆様におかれましては如何でしょうか？「令和」の意味するところは「清々しく和やかに」。

「いずみ会」も大泉高校同窓会としての誇りをもって「清々しく凛として、和やかに」と願っています。

いずみ会の目的は、「会員相互の親睦と母校の発展への寄与」ですが、連絡可能な約16,000名の同窓生に「会報いずみ」をお届けしています。いずみ会1年間の活動、会員の動向と母校の近況をお伝えし、年1度の発行ですが、全会員の情報共有の場であるとともに、ご意見を頂くコミュニケーションの場にもなっています。

情報共有とコミュニケーションには、なんといっても「百聞は一見に如かず」、秋に母校で開く「ホームカミングデー・総会・懇親会」へのご出席が一番だと思います。「ホームカミングデー」は今年で3年目です。部活見学、ブラバン演奏に合唱などなど。生徒たちの学校生活も一部垣間見られます。昨年から勢いに満ちた書道パフォーマンスまで加わりました。そして総会での在校生と卒業生の心を結ぶ校歌斉唱や生徒達と一体になった懇親会は、新たな楽しい交流の場になりました。

会員の皆さん！10月26日（土）は、懐かしの母校で是非一緒に楽しみましょう！

来年は役員改選の年です いずみ会選挙管理責任者 石川 文武

現在の役員は、令和元年度末をもって任期満了となります。役員（任期2年）は、いずみ会発展の為理事会等の会合に出席し、事業・予算を検討し実行します。

役員候補者には、現在各期から選出された評議員をされている方、同期の方から推薦を受けている方が望ましく、また、特に若い期の方からの立候補・推薦を宜しくお願い致します。選挙要項は次の通りです。

1. 次期いずみ会役員の選任は来年度定時評議員会（令和2年5・6月中）において行います。
2. 各役員選挙に対する立候補並びに推薦届の受付期間は令和元年10月1日から令和2年1月31日までです。
3. 立候補届・推薦届は下記の事項を明記して第5項記載の送付先に郵送または電子メール（Wordで作成し添付）で送信してください。記載漏れがあると無効となることがあります。また今回はFaxでの受理はいたしません。
4. 届の受理確認は、令和2年2月中に行います。
5. 送付先 〒165-0032 中野区鷺宮2-9-11
いずみ会選挙管理責任者 石川文武
電子メール：fishikaw@jcom.zaq.ne.jp

《届出に明記する事項》

- ① 立候補または推薦する役職名（会長・副会長・理事・監査役）
- ② 立候補または被推薦者ご本人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
- ③ 推薦届の場合は推薦人の氏名・期・住所・電話番号・電子メールアドレス
- ④ 立候補または推薦の理由（200文字以内）
 ＊選挙に関するご相談、お問い合わせは上記送付先 石川文武（いずみ会選挙管理責任者）までお気軽にお申し出ください。

高69期卒生 成人おめでとう！（14頁へ）



本年度

いずみ会総会・懇親会・ホームカミングデー（於 母校食堂）

令和元年10月26日（土）午後12時30分より受付開始（詳細は20頁をご覧ください）

評議員会報告

副会長・会報部長 荒井真理子

6月1日（土）、母校視聴覚ホールに於いて令和元年度定時評議員会が開催されました。

評議員会開催定足数175名を満たす出席者及び委任状により適正に且つ正式に成立しました。全員で校歌斉唱の後、大串会長より「中高一貫校となって卒業した69・70・71期の評議員の参加は、いずみ会が在校生とのつながりを大切にしてきた活動の成果でもあるが、特別会員として総会参加可能な教職員の方々にも積極的に参加して頂き、今後も若い期の方々の参加と収入増を課題としていきたい」と挨拶がありました。引き続き来賓のご紹介の後、徳田統括校長より母校の生徒たちの日々の様子がスライドを使って説明され、実際の様子がよりわかりやすく現在の大泉生を知ることが出来ました。また、都では中高一貫校の推進を図るため、令和4年度から母校でも高校からの入学募集を中止、併設型から本来の一貫校の形をとることにする予定、海外からの短期留学生の受け入れ（ニ

ューゼーランド）、推進校指定による知的探求授業の充実などのお話がありました。

議事進行に移り、議長に高28期の西澤正博評議員が選出され、議事録署名人として高32期棟方隆一評議員、高70期村田早紀評議員が選出されました。

第1号議案、平成30年度の事業報告及び収支決算報告が青木事務局長・山口会計部長からなされ、また、監査報告が寺島監査役からなされて賛成多数で議決されました。

第2号議案、いずみ会役員選挙規則改正については青木事務局長から、現行規則の明文化されていない点について改めて文章にして残しておくためという改正理由が述べられ、改正点として、役員改選の会報による告知の時期・会長、副会長、監査役候補が定数を超えた場合の当選人の決定方法・候補者が規程数に達しない場合の募集期間臨時延長及び周知の方法等である。届出書に不備があった場合、再提出に際して期

日終了後に受理される問題は？との指摘に、レアケースであるのでご指摘は十分配慮して運用していくと回答。賛成多数で承認されました。

第3号議案、令和元年度事業案と予算案について報告があり、支出額の多い郵送費を少なくして収支バランスを考えてほしいとの質問に、事業計画にもあるようにSNSの有効利用等も含めて早急に検討をしていく。また、スマートフォンからホームページへのアクセスの仕方がPC版と違っていて、不便であるのと、個人情報が出れるのでは？という心配もあるとの質問に、現在の状況であれば問題ないと思われると回答され、これも賛成多数で承認されました。

最後に「9の会」会長高19期水野国雄評議員から10月26日開催予定の総会懇親会のテーマ「新時代、0和につなぐ9の会…いずみ会の世代をつなぐスクラム・ハーフ（No.9）…」が発表され、西澤議長、参加の皆さまに感謝し閉会となりました。

平成30年度 事業報告

いずみ会は規約に沿って、次の事業を実施した。

第1. 定時評議員会

いずみ会の最高議決機関である定時評議員会を平成30年6月2日（土）に母校食堂で開催した。評議員は開会時72名（最終85名）出席し委任状提出者190名を加え262名となり定足数183を満たし評議員会は成立した。平成29年度事業報告、規則改正、平成30年度事業計画案を承認し、新役員を選任した。

第2. 理事会、監査会等の活動

1. 平成30年度は、理事会を11回、監査会を2回開催した。
2. 理事の負担平準化および効率化（事務局次長、副部長制の導入など）を図った。

第3. 会報の発行・広報活動の充実

1. 会報いずみ第62号を平成30年10月1日に発行した。主な記事は次の通りである。
 - ・平成30年度評議員会報告
 - ・平成29年度母校キャリア教育
 - ・会員の集い
2. ホームページ（<http://www.izumikai.com/>）
 - ・体育祭、文化祭、卒業式、入学式など母校の行事をタイムリーに報告した。
 - ・まなぼ会などサークル活動案内、同期会案内などを掲載した。
 - ・平成30年度末時点累計アクセスは昨年度末より10万増え51万を超えた。

第4. 総会

平成30年10月27日（土）122名が出席し母校食堂にて開催した。いずみ会の活動や母校関連事項を報告した。「8の会」の企画運営により「末広がりにつなげていこう大泉」というキャッチフレーズの下、懇親会を開催した。ギターのリードで「みんなで歌おう」という企画で盛り上がりを見せ、最後に「8の会」より「9の会」へ引き継ぎを行った。

なお昨年に引き続き総会に先立ちホームカミングデーを実施し、母校の協力を得て、文芸部書道班の書道パフォーマンス、日本文化部の箏曲演奏、合唱部の合唱、吹奏楽部の演奏、華道部の生け花披露があり、吹奏楽部OB／OGの演奏もあった。また、これと並行して学校見学会を行い、いずみ会茶の湯サークルの皆さまから抹茶の接待があった。ホームカミングデー参加の在校生は平成29年度より増え、懇親会にも参加して盛り上がった。

第5. 会員情報の整備

1. 会員情報の整備に向け、平成31年2月に会員情報部会を開催し各期会員情報部幹事の確認、積極的な会員情報活動およびいずみ会個人情報取扱規定の徹底をお願いした。
2. 「高71期の名簿」を作成し、新会員へ配布した。
3. いずみ会個人情報取扱規定に則って、同期会

およびクラス会などの開催を支援した。

第6. 財政管理

1. 会費納入率の向上等の増収対策を今年度の課題としたが、残念ながら会費は前年度比93%、寄付金は前年度比86%といずれも減少した。特に今年度納入分会費は前年度比91%と減少幅が大きく課題を残した。
2. 入会金は母校の協力を得られ92%の新会員が納入したが納入率は3%低下した。
3. 収入全体で見ると予算は達成したが前年度比92%と減少した。
4. 会の財政を改善するために経費節減に努めた。
5. 規則改正に伴いシステムの改修案作成を行った。
6. 会費納入率改善を図る為、対象を41期以降に限定してコンビニ払込を導入した。
7. 従来負債としていた名簿積立金を正味財産に繰り入れた。

第7. 母校及びPTAとの連携

1. 母校の発展に寄与するため、社会人講話、中学生への英語教育、その他の学校諸活動への支援を行った。
2. PTAと協力し、都の指定校を記した3種類の横断幕を寄贈した。
3. 平成30年9月開催の母校文化祭で、いずみ会のPRを図った。
4. 平成31年1月に69期の新成人の集いを母校、PTAと連携し支援した。
5. 平成31年3月に「いずみ会入会式」を開催し、71期194名が入会した。
6. 卒業生全員に記念品を、皆勤賞受賞者15名に副賞を贈呈した。

第8. 人材バンク活動

1. 人材登録様式を見直し、よりきめ細かい人材情報の収集に努めた。
2. 会員相互間における人材活用できる仕組みを検討した。
3. 母校支援に必要な会員情報を層別して、活用しやすいように人材情報を体系化した。

第9. いずみ会の活性化

1. サークル活動に対してホームページを活用して情報提供を行った。
2. 同期会開催時における宛名シール等を作成し支援した。
3. 各部活動の支援およびいずみ会の活性化を図るため、昨年度に引き続き部活動OB／OG会代表との意見交換会を開催した。

第10. 同窓会の輪

平成30年4月および10月に開催された都立高校同窓会連絡協議会に参加し、「連絡協議会の進め方」、「周年行事の課題」、「連絡協議会規約改正案」などを議論した。

以上

令和元年度 事業計画（案）

第1. 定時評議員会

令和元年6月1日に定時評議員会を開催する。

第2. 理事会、監査会等の活動

1. 原則として理事会は毎月、監査会は年2回開催する。
2. 各期評議員の登録更新を年度末までに行う。

第3. 会報の発行、広報活動の充実

会報を令和元年10月に発行する。

第4. 総会・ホームカミングデーの開催

令和元年10月26日に開催を予定しており、今年も母校の協力を得て総会当日にホームカミングデーを実施する。

第5. 会員情報の整備

1. 会員情報整備に向けて、各期会員情報部幹事を確認し積極的な活動を促す。
2. 個人情報保護の観点から不要名簿の回収に努める。
3. 「高72期の名簿」を作成、配布する。

第6. 財政管理

規約改正に伴う新しい会費制度に対応した会計システム機能追加等を行う。
同期会、総会、評議員会などの場を通じて会費納入や寄付を呼び掛ける。

第7. 母校及びPTAとの連携

1. PTAと協力して幅広い母校支援を推進する。
2. 母校の発展に寄与するため社会人講話、英語教育、部活動支援等を行う。
3. 文化祭等様々な場を通して、在校生や保護者にいずみ会への理解を求めていく。

4. 新成人の集いを母校、PTAと協力し実施する。

第8. 人材バンク活動

1. 人材登録様式を見直し、継続的に人材情報が活用できる方法を検討する。
2. サークル等の活動情報をホームページに掲載し、会員相互の交流の場を強化する。
3. 会員相互の人材情報活用を目的に会員ニーズの掘り起こしを行う。
4. 昨年度に引き続き母校支援に必要な会員情報の収集に努める。

第9. いずみ会活性化への取組

1. 評議員会の活性化
若手評議員を理事会に招待し意見交換会を開催する。
評議員の意識高揚のためワーキンググループ活動を推進する。
2. サークル活動を支援する。
3. 新成人の集いを支援する。
4. 部活動OB／OG会との意見交換会を開催する。
5. 若手同期会を支援する。
6. SNS導入をはじめ情報発信力を強化する。
7. 趣味以外のサークル立ち上げなど会員相互交流を促進する。

第10. 将来に向けての運営システムの改革

長期的な会の活性化、収入確保の仕組みを検討していく。

第11. 役員改選準備

令和2年度の改選に向けて準備する。

以上

◇ 評議員会出席者（敬称略）◇

二村一夫・平山久雄（高4期） 石田要久・大澤登・田中依子（高5期） 有田二郎・鴨田博伸・遠畑啓・宮越東海・舛村淳子（高6期） 片山隆・小熊坂滿邦（高8期） 木暮京子・石村進・戸内俊雅・大軒史子（高9期） 長島慶子・野口悦子・鈴木京子（高10期） 樽松太郎（高11期） 相川光夫・板橋昭寿（高12期） 高野尚志・田中昇次・小松富貴子・国澤栄子・高津幸一（高13期） 吉田登代子・飯澤武士・田村誠・布施百合子・高木登茂子・國谷俊之・大串康夫・神崎隆洋・三森友直・松倉基子・添田禮子（高14期） 村上広・仙澤龍雄（高15期） 橋元宏（高16期） 成田俊彦（高17期） 石田智秀・植原猛夫・別所信子・北上豊明・酒井君枝・酒井陽三・板谷文木・青木隆・安齊秀行・正木達夫・鈴木三枝子・豊田哲也（高18期） 田村明子・小山雅文・佐久間優行・水野国雄（高19期） 荒井真理子・山口達夫・井口和子・金子研一（高20期） 浜田光・守本純・田邊夏樹・植松光一（高21期） 鳥山由貴子・花澤亮司・平井秀明（高22期） 茂木宏（高23期） 山川新（高24期） 宇野伸一・竹林悦子（高27期） 野島陽子・波多野由里・西澤正博（高28期） 齋藤俊夫・蔵田恒夫（高29期） 原秀年（高31期） 中村聡美・棟方隆一・小沢紀子・小泉成実・高柳茂宣・昇多加代（高32期） 伊藤勲（高40期） 植村直人・林大亮（高50期） 高口陽子（高51期） 須藤孝夫（高60期） 清水運也・高柳嘉月（高69期） 村田早紀（高70期） 宮崎幸孝・松井龍之介・笠原美葵（高71期） 寺島孝・富井利尚（一般会員）

平成30年度 収支決算書

(自平成30年4月1日～至平成31年3月31日)

単位：円

【収入の部】

科 目	平成30年度実績
入会金	915,000
会費	1,839,000
寄付金	1,092,500
総会参加費	365,000
名簿関係収入	78,000
広告収入	153,600
雑収入	42,328
合 計	4,485,428

【支出の部】

科 目	平成30年度実績
総会関連費	464,245
役員・評議員会合費	296,501
広報費	2,960,319
会費関連費	413,487
会員情報関連費	52,746
母校連絡費	43,417
会員活性費	124,210
いずみ会室関連費	684,755
雑費	1,296
予備費	0
母校支援費	345,897
合 計	5,386,873

【収支の部】

項 目	平成30年度実績
当期収入	4,485,428
当期支出	5,386,873
当期収支残	-901,445
前期繰越金	14,609,674
次期繰越金（含む名簿積立金戻入）	14,304,393

令和元年度 予算案

(自平成31年4月1日～至令和2年3月31日)

単位：円

【収入の部】

科 目	令和元年度予算
入会金	905,000
会費	1,740,000
寄付金	1,100,000
総会参加費	400,000
名簿関係収入	72,000
広告収入	160,000
雑収入	30,000
合 計	4,407,000

【支出の部】

科 目	令和元年度予算
総会関連費	460,000
役員・評議員会合費	305,000
広報費	3,010,000
会費関連費	607,000
会員情報関連費	56,000
母校連絡費	60,000
会員活性費	140,000
いずみ会室関連費	700,000
雑費	10,000
予備費	150,000
母校支援費	400,000
合 計	5,898,000

【収支の部】

項 目	令和元年度予算
当期収入	4,407,000
当期支出	5,898,000
当期収支残	-1,491,000
前期繰越金	14,304,393
次期繰越金	12,813,393

いずみ会「年会費」に関する規則が次年度（令和2年度）より変わります。

- ◎ 年 会 費：いずみ会会員は、**年会費1,000円**を納入するものとします。
（ただし原則的に本会入会后7年目までの会費は免除）
- ◎ 会費免除の条件：年齢にかかわらず入会金を納入し、累計45年分の会費を納入した場合。
ただし平成22年度分までは、全会員が会費を納入したものとみなされます。
また、令和元年度までに満70歳に達した方、ならびに会費納入を完了された方を除きます。

本規則は令和2年4月1日より施行します。

■不要ないずみ会名簿

いずみ会名簿は個人情報ですので不要の場合の処分に際しては細心の注意を払って行うようお願いいたします。

いずみ会では下記の方法により返却を受け付けています。ご利用ください。

- ① 評議員会・総会へご持参ください。
- ② 宅配便着払いにて下記へ送付ください。

〒176-0001

練馬区練馬3-29-12

成田 俊彦（会員情報部長）宛

— ありがとうございました —

伊藤勲理事（高40期）が6月で退任されました。
新総務・企画部長には波多野由里理事（高28期）が着任いたしました。

— よろしく願いいたします —

● 会費納入をお忘れなく！

会報が到着いたしましたら同封の払込票をご覧ください。それぞれの納入情報が記載されておりますので、それにしたがって会費の納入をお願いいたします。いずみ会運営の財源は皆様の会費と入会金、寄付から成り立っております。宜しくお願い致します。

母校の現況

校長 俵田 浩一



大串会長様をはじめとして、いずみ会の皆様方には日ごろより本校の教育活動に御支援・御協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

今年度の学校の概況について御報告いたします。

今年度の東京都教育委員会からの指定は6つです。

知的探究イノベーター推進校（都内3校）、BYOD研究指定校、英語教育推進校、海外学校間交流推進校、文化部推進校（将棋部門）、オリンピック・パラリンピック教育文化プログラム学校連携事業実施校です。

今年度の新たな取組みについては、教科「探究と創造（QC）」を高校2年生でも実施しています。また、国際交流関係では、アメリカ合衆国から3名の短期留学生受け入れ、アメリカ合衆国大使館副領事による英語での講演会、9月から1年間台湾からの長期留學生の受け入れなど、国際交流活動を充実させていきます。

この春の現役生の主な合格状況については、難関大学の一橋大学の6名、東京工業大学2名をはじめとして国公立大学に34名、早慶上理に50名でした。

高等学校の募集停止について、今年度2月に東京都教育委員会から都立併設型中高一貫校5校の高等学校段階の募集停止が発表されました。

大泉高校は令和4年度高校入学生から募集を停止します。現在の中学校1年生が高校に入学する時に3クラスになります。

その他、体育祭は昨年度から新しい形での実施となり、5団に分かれた生徒がそれぞれのチームとしてのパフォーマンスを実施する形態になりました。

また、高等学校合唱部が、8月に佐賀県で開催された全国高等学校総合文化祭の合唱部門に東京都代表として出場しました。

今年も母校大泉高等学校の生徒たちは様々な場面で活躍しております。

体育祭

今年は予定通りの日に、熱中症の懸念の無い爽やかな風の吹く中、中・高全員を5団（赤・青・緑・黄色・桃色）に分けて熱のこもった競技が行われました。開会式では応援団の伝統的なエール交換も健在です。昨年からはまった午前の部最後を飾る各団全員！ によ

るパフォーマンスに注目してみました。2年目となるとそれぞれに工夫を凝らし、また、1団200名近くを纏めるリーダーたちの統率力も



遅しく、思い思いの演技を披露。音楽が全員に聞き取れなくて苦労した団は気の毒でしたが、それでも周りの演技に合わせ最後まで頑張る姿を見ることが出来ました。全体練習がほとんどできないにもかかわらず、指示が行き届いていて全体としてまとまろうという気持ち溢れ、見るものを十分に楽しませ、満足させるパフォーマンスでした。



合唱部 全国大会出場！！



合唱部は「文化部のインターハイ」とも呼ばれる全国高校総合文化祭「2019さが総文」に都代表として参加いたしました。混声合唱組曲「太陽と海と季節が」より「一日のおわり」を中学生も加わって心のこもった素晴らしい歌声で披露しました。作曲家の千原先生、指揮者の清水先生からもお褒めの言葉を頂いたとのこと。いずみ会では横断幕等を寄贈しエールを送りました。



西東京大会観戦記

7月13日（土）町田市の小野路球場で大泉×小平西

の試合。真っ白な大泉生のユニフォームが次第に泥で汚れてくる。応援席にはピンクの帽子をかぶった吹奏楽部の一団とそのリーダーの指示がとても熱がこもっていて気持ちよかった。毎回小平西はランナーを出すけれどわが大泉は頑張って最少得点に抑えて。「野球はツードンから…」とはよく言ったもので、大泉は8回裏ツーアウト満塁から3点をもぎ取り応援席は大いに盛り上がる。2時間半の長丁場だったけれどみんな一生懸命の試合ぶりだったので見ごたえがあり、時間を感じさせない面白い試合。今出来ることを一生懸命に、という気持ちが伝わってくる。頑張りました。余談ですが小平西校の監督は大泉の野球部OBとのこと。みなさん、いろいろなところで頑張っているのですね。しかし、西東京大会の会場は遠い、不便ですう！！(会報部)

教職員異動(敬称略)

【転出】()内は転出先

中学・数学	日比野 智子	(新宿高校)
中学・生物	猿田 恵子	(高島高校)
中学・英語	岩鶴 百葉	(富士高附属中)
中学・英語	吉見 浩子	(退職)
中学・栄養	加納 敦子	(豊島区立千早小)
高校・地理	榎本 康司	(武蔵高校附属中)
高校・国語	桑澤 ゆま	(退職)
高校・英語	滝石 有紀	(小山台高校)
高校・英語	野島 ゆい	(国分寺高校)
高校・日本史	中山 鴻太	(退職)
高校・養護	石原 恵子	(小平高校)
非常勤・理科	瀧上 哲	(退職)
経営企画室	志田 徹也	(石神井特別支援)
経営企画室	阿部 実夢	(武蔵村山第二中)

【転入】()内は前任校

中学・数学	桧山 亨	(練馬区立上石神井中)
中学・理科	渡辺 大輔	(足立区立千寿青葉中)
中学・英語	田中 翔太	(新規採用)
中学・英語	中村 優	(新規採用)
中学・栄養	嶋崎 美香子	(豊島区立千早小)
高校・地理	今田 佳宏	(新規採用)
高校・国語	山村 亜希	(八王子市立由井中)
高校・英語	田村 佳子	(八潮高校)
高校・英語	砂盃 敦子	(南多摩中等教育学校)
高校・日本史	大野 健人	(江戸川区立辰巳中)
高校・主幹看護	菅原 千恵子	(昭和高校)
高校・英語	渋谷 美保子	(新宿高校)
非常勤・国語	小山 秀高	(大山高校)
非常勤・公民	富森 浩	(大泉桜高校)
経営企画室	土屋 龍司	(西部学校経営支援センター)
経営企画室	伊藤 幹雄	(新規採用)

進路

2019年度 都立大泉高等学校 主な大学合格者数

(カッコ内は現役)

【国立大学】33(26)

弘前 1(1)、秋田 2(1)、山形 1(1)、東北 2(2)、金沢 1(0)、埼玉 4(4)、お茶の水 1(1)、電気通信 1(1)、東京工業 2(2)、東京農工 3(1)、東京外国語 2(1)、東京学芸 3(2)、東京海洋 1(1)、一橋 6(6)、横浜国立 2(1)、岡山 1(1)

【公立大学】8(8)

首都大学東京 5(5)、福井県立 1(1)、富山県立 1(1)、埼玉県立 1(1)

【大学校】2(2) 国立看護 1(1)、防衛 1(1)

【私立大学】450(386) その他含む

早稲田 32(25)、慶應義塾 8(4)、上智 9(6)、東京理科 18(15)、青山学院 13(12)、学習院 11(6)、法政 29(25)、中央 21(17)、明治 38(32)、立教 25(22)、日本 20(18)、東洋 25(25)、駒澤 6(4)、専修 3(2)、北里 2(0)、工学院 5(4)、國學院 6(1)、国際基督教 2(2)、芝浦工業 6(3)、順天堂 4(3)、成蹊 13(12)、成城 10(8)、津田塾 3(3)、東京女子 10(10)、東京電機 6(5)、東京農業 9(9)、東京薬科 2(2)、東京都市 1(1)、獨協 3(3)、日本女子 8(8)、文教 1(1)、武蔵 14(13)、武蔵野 9(9)、明治学院 8(8)、明治薬科 1(1)、立命館 2(2)

令和元年度 主な学校行事

4月9日	入学式
5月9日	体育祭
8月20日	中2生夏季英語講座
9月15・16日	文化祭
9月17～29日	中2生英語研修
11月6～8日	中3生修学旅行
11月17～20日	高2生修学旅行
2月	中3生職業講話
3月6日	いずみ会入会式
3月7日	高校卒業式
3月14日	中学卒業式

◇ 新評議員 ◇

卒業式を前に第71期生のいずみ会への入会式が行われ、大串会長より歓迎と励ましの言葉がありました。新評議員の皆さんです。宜しくお願い致します。

1組	今井 大樹さん・宮崎 幸葉さん
2組	島田 大輔さん・畠山 日菜子さん
3組	川名 絵梨香さん・森岡 史奈さん
4組	松井 龍之介さん・森住 匠翔さん
5組	犬塚 理亜さん・笠原 美葵さん



職業講話



いずみ会では2018年度夏季の中学2年生対象の英語特別講座と、2月には中学3年生を対象にした職業講座への講師依頼を受けてそれぞれお願いをいたしました。皆様の貴重なご経験談やアドバイスをこうした形で受けたことが心にとどまり、将来への一助となれば！嬉しい限りです。講師の皆様のお話と生徒たちの感想をご紹介します。



職業講話実施日 2019年2月16日(土) 於：母校各教室

蓮見 元子 (高20期)

「教育、研究、心理臨床-大学教員の仕事」



中学生の時に、読んだ岩波新書の「知的生産の技術」(梅棹忠雄著)から文化人類学の研究者に憧れましたが、その後、赤ちゃんから高齢者までの心の発達を研究する心理学に興味を持ち、専攻を変更しました。心理学はテーマが無限で、行動観察や調査、面接などからデータを収集し、統計的手法により人の行動を分析するものです。心理学の研究方法が私にあっていたらしく、学部卒業後、大学院に進学し、子ども病院での心理臨床活動や教育と研究を行う大学の教員になり、好きな研究を進めることができました。その間、大学院でも教え、多くの臨床心理士を育てました。子どもの保育・教育環境の調査のために、アメリカ・ネパール・ハンガリー・エストニア・ドイツなどの国々へも出かけました。

中学校・高校・大学の時は、あまり勉強好きではなかったですが、大学院を受験するころから本気で勉強しました。運よく東大大学院に受かり、修了後、こういった道が開かれました。皆さんも、自分が本気で取り組める目標をもち、誰よりも勉強して、自分で自分の道を切り開いてください。★先生の縁故を大切にされている姿勢がとても素敵なことだと思いました。自分の周りの人々とのつながりを大切に、自分の世界を広げていきたいと思います。★私が思っていたより心理学の幅が広く、私は特に社会心理学に興味を持ちました。大学で心理学を学びそれを研究するのも、それを他の仕事に生かしたりする道もあるのだなと思いました。

鈴木 修 (高24期)

「土木とは？一人々の暮らしを支える職業です。」



土木は道路・鉄道・ライフライン等の社会資本を建設、維持修繕しながら人々の暮らし、社会基盤を支える重要な職業です。地震・豪雨等の脅威に対し、常に防災技術を向上させています。これらに加え、日本列島を繋げる橋梁・トンネル等の技術力は、世界トップクラスとなっています。

一方、社会資本は老朽化が大きな問題となっています。それらを健全に守っていく土木技術者は必要不可欠です。土木技術は幅が広く、「信玄堤等の伝統技術」「地名と軟弱地盤」「坂道の変化点に放物線」「土方カーブは円弧計算」等の技術も加えて紹介しました。

七転八倒の土木屋人生を話し、失敗・苦労等が技術の貯えとなり、後に活かされます。自らの力で、チャレンジ精神等で明るい未来は、必ず切り開けます。

★土木は、今の社会の生活を支えるのに不可欠ということがわかりました。これから生きていくうえで、必ず何らかの形で関わりがあると思うので、その際に今日話を活かしたいです。★先生の年表を通じて、人は失敗しても良く、大切なのはその先だということを学びました。今まで失敗を恐れていたのですが、これからは失敗を恐れずにチャレンジしたいです。★土木工事の重要性について、自分の持っていた知識がとても少なかったことがわかり、今日の講義で知識を深めることができました。★土木について興味をもてたので、身近な土木関係の方に話を聞いたり、大学・会社などを調べたいと思いました。

清水 義裕 (高28期)

「マンガやアニメーションのプロデューサーの仕事」



中学3年生へ、どういう語り口で始めれば良いか迷いました。というのも、普段は大学生や社会人を相手に手塚治虫のことやライセンスビジネスのことを話していますが、相手の認知能力を気にすることがなかったためです。まず40年以上前の原体験としての大泉高校での体育祭のマスコット作り、円形校舎、山田うどん、放送委員会などの思い出から始めました。そして手塚の始めたストーリーマンガについて、手塚がいたから現在日本のマンガやアニメが最もパワフルな文化の一つとして世界に飛びだしていることを説明しました。生徒たちは皆すぐに集中して、話を楽しくしてくれているようでした。

本題のプロデューサーの仕事については、1話のテレビア

ニメーションが制作される工程を説明しました。それはトータルで3か月以上の時間と、監督、シナリオライター、デザイナー、アニメーター、着色、背景、撮影、編集、声優、音楽などの様々な違った役割を果す人間が、のべ120人ほどで協力してやっと1本が出来ます。そしてプロデューサはこうした様々な人を時間と予算の枠の中で完成させる責任を持つという仕事です。私が伝えたかったことは、アニメ作りでさえこれだけの人間がかかわるので、世の中の仕事全般ではさらに多種多様な業種があり、皆さんは本当に楽しいと思える仕事を探してくださいということです。

★アニメーションを作る仕事は、自分が思っていたよりはるかに大変ですね。普段何気なく見ているアニメも製作するのにかなりの時間がかかっていることがわかりました。

★私はもともとデザイン系に興味がありましたが、大変な仕事だからこそその達成感を感じられると聞いてさらに興味が増しました。★「学びを得た」というよりも「すごい」という感情が大きく、言葉にするのが難しいですが、とても興味をひかれる話でした。

沼田 洋一 (高35期)

「アイデアの作り方」



お話している内容は「アイデアの作り方」。広告会社の仕事の紹介、CMなどの事例を見せた後に、広告会社のサービスの中心である「アイデア」をどうやって作っていくのか、オズボーンのチェックリストを紹介しました。その中のひとつ「組み合わせる」を使って「ドラえものの秘密道具」をチームで考えてもらいます。

アンケートを見ると、この作業が面白かった、楽しかったという子が多くいました。その子たちは、自分はアイデアを考えるのが苦手だったと書いています。また、みんなでアイデアをどんどんつなげていくことも経験がなかったようで、人のアイデアと自分のアイデアを組み合わせるとしてもいかなかったことが出てくる感覚をつかんでもらえたように思います。これからの日本には、どんどん新しいものを作っていく力が必要とされると思います。人のアイデアを批判せず、楽しんで、アイデアの上にさらにアイデアを重ねていく、そんな創造力あふれる後輩たちになって欲しいと思いました。

★広告代理店がどのようなことをしているのか知らなかったため、今回の授業を受けて、とても興味がわきました。アイデア作成も一人で抱え込むのではなく、みんなで楽しく作ったほうがお客さんも楽しめるのですね。早速部活で使ってみようと思いました。★体験型の授業でとても面白かった。アイデアづくりが既存の要素の新たな組み合わせでつくられるように、自分のキャリアも過去の経験の組み合わせであるというまとめを聞いて感動しました。★私はアイデアとは何もないところから何かを作るものだと思っていましたが、資料を集めることや、それらをさまざまな視点で見るのが大切であるということがわかり、今までの

考えが大きく変わりました。

押村 和孝 (高36期)

「パイロットの仕事ーパイロットになるまで」



大泉高校卒業からパイロットになるまでの概略、1日の仕事の流れ、1週間、1か月のスケジュールについてお話しして、仕事に持って行くカバンの中身を実際に見てもらいました。

プロとして安全を堅持するために、精神論ではなく科学的な理論を取り入れて、どの様な教育がなされているかを紹介しました。最後に夢を叶えるための考え方として、物事を手段と目的に分けて捉え、手段にとらわれて目標を見失わないような方法を紹介しました。

★今やっている勉強は、すべて今後のチャンスをつかむための訓練、手段であることを強く心に留めました。私は将来、好きな英語を活かして空港で働きたいと思っています。そのために「手段」としてこれから多くのことを吸収していきたいと思います。★チャンスが訪れたときのために準備をしておくという考えは共感できました。

寺田 唯真 (高64期)

「看護師とは？ これからの看護について」



私が勤めている看護師という職業についてお話をさせていただきました。大泉高校64期生ということもあり中学生の後輩たちとは10歳ほど離れているため、社会人として看護師として約2年というまだまだ経験が足りない若輩者ですが、彼らにとって10年後にどんな社会人になっているかと考えるきっかけになれば嬉しいです。

主に看護師の行う仕事の内容や実際になってみてどんな良い事や嫌な事があったか、就職事情といったことについてお話をさせていただきました。学生のうちには想像しにくい、社会人として働くとうなるかについて少しでも具体的なイメージをもっていただきたいと思い、なるべくわかりやすいテーマで伝えました。看護師としてのみならず医療に興味を持ってもらえ、身近に医療者がいない方にとって少しでも知ってもらえる良い機会になればと思います。

★看護師は「マニュアルが全く存在しない仕事」だなと感じました。患者やその家族の事情や気持ちをくみ取って気遣いをするというのはどれほど知識があっても人間的な能力がないとこなせないのだなと感じました。★今回、看護師の目線から医療関係の仕事を学ぶことができて良かったです。★東日本大震災での経験をきっかけに看護師になるという道を選択し、実現させていることに尊敬しました。体力と精神力の必要な大変な仕事でも、周りとの関係を大切にしながら、やりがいを感じて人のために働いていることが伝わってきました。私もやりたいことを見つけ、一生懸命、努力していきたい。

探究の大泉の今

5つの指定事業に加えて、今年度からは海外学校間交流推進校の指定を受けました。副校長の松永今日子先生にそのあたりのお話を伺ってみました。

『新しく指定を受け、今学校では大泉生に国際感覚を磨いてもらうために、姉妹校提携を含めた学校間交流を目指しています。そんな中、東京都教育庁の国際教育担当よりニュージーランドの高校の体育教師による視察団の受け入れを是非大泉でお願いしたいと話がありました。ラグビー部もある大泉高校に「ニュージーランド大使館」の方がぜひとも！とのオファーで、視察団の方々は体育の時間を見学し、一緒にマオリゲームを楽しみ、交流を深めました。また、「探究の大泉」と学校案内にも謳っているように、昨年から始まった「探究と創造…Quest and Creativity」という授業ですが、1年目から高校生国際シンポジウムで発表する機会を得るなど、活発な探究活動が行われています。特に大泉高校の探究活動に関わってくださっている、「課題探究メソッド」の著者である岡本尚也氏からは「今東京で一番探究が進んでいるのは大泉高校だ」とお褒めを頂きました。』

お話に出てきた、探究と創造の授業(QC)の最終発表(ポスターセッション)を見学してみました。全56枚のパネルが体育館に並び、3つのグループに分けてそれぞれ持ち時間内に発表と質疑・移動を行い、発表者以外は他の発表を学びます。探究の分野は「言語・文化」「国際・社会」「心理・教育」「数理・情報」「自然・科学」「生活・環境」と6分野にわたります。高校1年生になったら自分たちも加わる中学生も熱心に見学して会場は熱気にあふれていました。この中の「風船はどこまで膨らむか?～最大体積と膨張のメカニズムの数式化～」の発表が国際シンポジウム参加となりました。いずみ会ではこの発表を応援し、ささやかに支援をさせていただきました。参加した生徒さんからのお礼の手紙を頂戴し、その一部をお知らせいたします。

『高校生国際シンポジウムへの参加にあたり、多くの激励の言葉とご支援を賜り、ありがとうございました。昨年6月から研究活動を行ってきて、先生方の手厚いご指導のもと、今回発表という大きな機会を得ることが出来ました。審査員の方からもデータの分析や研究手法の工夫などを評価していただき、これからの指針となるアドバイスもいくつも頂きました。このシンポジウムを通して、今までの自分たちにはなかったたくさんの知識・経験を得ることができました。大変貴重なチャンスを与えて下さった皆様に感謝申し上げます。』

このQCの研究につきましては、いずみ会ホームページ2019.01.27の記事をご覧ください。また、この発表は公開授業として行われますので高校ホームページで日時等確認できます。



マオリゲーム



国際シンポジウム発表

中2夏季英語特別講座

中学2年生は、秋のブリティッシュヒルズへの英語合宿に備えて、今年も夏休み8月20日(火)に特別講座を受講。いずみ会は講師を派遣し、英語に親しむ、積極的に話し、コミュニケーションをとる演習を行いました。今年はまず全員でお二人の先輩から英語圏でお仕事をされた経験談等を伺い、そのあとに各グループに分かれてそれぞれの講義を受けました。



《講師の方々》

後列左から 石田智秀さん(高18期)・富井利尚さん(高18期)・安岡章雅さん(高21期)・守本 純さん(高21期)
前列左から 田邊夏樹さん(高21期)・小林聡子さん(高28期)・小林淳子さん(高28期)

☆生徒たちと英語を通じて触れ合ってみませんか?

楽しくコミュニケーションの練習をしてくださる方、ご連絡お待ちしております。大学生の皆さんにはご自身の良い経験にもなるんじゃないかなと思います!! 詳細は19面をご覧ください。

2018.10.27

☆ホームカミングデー～
☆いずみ会総会～
☆懇親会～
第2回目のホームカミングデー
秋晴れの一日～

秋晴れの下、正面玄関ピロティにて見事な演技(作品)を披露していただいたのは、初参加の文芸部(書道)の乙女たち。食堂では三々五々母校へ集合される皆様へ同窓会の茶の湯サークルによるお抹茶の接待も始まっています。やはり初参加の日本文化部箏曲班の琴の音を聞きながらの一品。合唱部、吹奏楽部も高校2年生が修学旅行中で残念ながら参加できないにもかかわらず、後輩たちが頑張って日ごろの練習成果を聴かせてくださいました。そして吹奏楽部OBOGの皆さんの参加や、軽音楽部の練習風景の見学、中学生の案内による校舎見学等あっという間の時間でした。



琴の音色を聞きながら



文芸部(書道)



合唱部・爽やかな
ハーモニー



吹奏楽部 アンサンブル



吹奏楽部 アンサンブル



吹奏楽部 アンサンブル



「8の会」から「9の会へ」



OB・OG 奮闘



会 員 の 集 い

高8期

初参加者もいた同期会

屋代 和子

平成30年11月14日、池袋第一インホテルに於いて、8期同期会が開催されました。担任7名のうちただ一人ご健在だった土屋光道先生が前回ご出席直後にご逝去されて、今回は副担任の中山雄一先生ご出席のもと、54名が集いました。年々出席者が減る中で、元気な数名でも開催したいとの幹事会の話し合いがありました。開会と共に、昔の高校生時代の顔に戻り、夢心地の時間はあっという間に過ぎていきました。初めて参加した旧友から、これからは毎回出席したい！と嬉しい喜びの声が聞かれ幹事冥利に尽きました。戦後の木造校舎で冬は隙間風が吹き抜ける校舎で学びましたが、温かい友情や親交の深さは、しっかり育ててきた学年だった事を実感しました。再会を約しその後の健康を励ましながら散会となりました。

高9期

最後の同期会

原 脩

大泉高校9期会が下記の通り開催されました。

日時：2019年5月21日（火） 13：00～

場所：ホテル グランドヒル市ヶ谷

当日は台風もどきの嵐となり、参加者がどれくらいかと心配したのですが、52名の方に参加していただき、賑やかに和気藹々と過ごすことが出来ました。なお、9期会も卒業62年を経過しましたが、年齢などを考慮し、今回の開催をもって終了とさせていただきました。

当会は1991年、今から29年前に一回目を開催しました。当時同期の者もそろそろリタイアが念頭に入り何となく集まりたいと考えるようになり、有志が非常に苦労して名簿の作成からスタートしました。当時い

ずみ会の事務局も今の体制が整わず整備に非常に苦労したようです。その後2～3年ごとに開催してきて今回が12回目となりました。今年80才になり男の平均寿命にほぼ到達する（女性は平均87才ですが）ことになりこれを一区切りとしようということになった次第です。参加の各位には今後いずみ会の総会への出席を依頼しておきましたがどうなるのでしょうか。今後もいずみ会のご繁栄を祈念しております。

高13期

喜寿記念同期会

田中 昇次

5月16日（第3木曜）、13時から池袋のピノ（ホテル第一イン内）で同期会を開催しました。今年は「喜寿」記念。参加者は35名でした。

受付開始時刻前に半数を超える同期生が集まり、いつも通り着席前から旧交を温めていました。

まず全員の集合写真を撮り（遅れた人はゴメンなさい）、物故者に黙とうを捧げたのち、代表幹事挨拶ではいずみ会への寄付の呼びかけがありました。

乾杯の音頭は初登場の矢谷氏。笠原氏の指名での近況報告では、高校時代の思い出を語る人、病気を乗り越えつつある人、テニス指導に汗を流している人、母校の文化祭日程を伝える人、現役バリバリの人など、多様な話題となりました。残念なのは、体調不良での欠席者が多かったことです。

来年は5月21日（第3木曜）に同じ会場で開催することが告げられ、「校友の歌」を合唱部岡本氏の指揮で斉唱、風祭さんの挨拶で一次会を締めました。

二次会は27名、別室で開催。引き続きにぎやかな話の輪が重なりました。話は尽きませんでしたが「校友の歌」「校歌」を斉唱し17時過ぎに散会しました。来年も元気で集まりたいと思います。



高15期

20回目の同期会

石川 文武

平成30年11月15日に(多分)20回目の同期会を市ヶ谷で開催し、参加者は例年より若干少なめの58名でした。今回はA組代表幹事寺田さんの開会宣言で幕を開けました。その後は、フランスから一時帰国中のA組北浜さんと石川(旧姓矢沢)さんの司会で進行されました。海外から一時帰国が2名、関東地区以外からの参加者が3名でした。初めての参加、10年ぶりの参加の方もいらっしゃいました。

乾杯に続きにぎやかな歓談の後に、クラスごとに登壇いただき、近況報告を披露しました。大半が現役引退でしたが、ミュージシャン、声楽家、俳優、落研などで活躍を続けている人など、様々でした。近況報告に続き、ギタリストの田辺さんから我々になじみの深い数曲の演奏があり、引き続き、恒例のビンゴを行いました。

2次会はフロアを変え、仕事の都合で2次会のみ参加の方も入れて35名が参加しました。一次会だけではしゃべり切れなかった方が大半で、にぎやかなうちに時間が過ぎました。次回は、基本的には2年後の11月15日ですが、後期高齢者ばかりになりますので、毎年開催を希望する声もあり、幹事会で検討することとなりました。

なお、15期は卒業時に363名でしたが、鬼籍に入られた方が47名となっています。また7名の担任教諭の方もご存命は1名となってしまいました。



高16期

連続5年開催 平成令和貫き6年目へ

西川 隆、橋元 宏

高校16期同期会(くぬぎ会)は2014年以来毎年開催しており、連続5年目にあたる昨年は10月16日にレストラン「ピノ」(第一イン池袋内)で開催しました。その5年間の出席者は1年目に102名、以後漸減するも5年目でなお43名でした。

毎回のごとく今回も、数十年ぶりや一年ぶりに再会した人達の若やいだ声が開会前から弾みます。開会してすぐ校歌「千歳のむかし」を合唱。伴奏は同期生有志によるブツケ本番合奏。なお、くぬぎ(櫟)会の名称は校歌の一節「檜栗櫟柏木や」に由来します。

校歌のあと歓談飲食。その合間に同期生の山本章氏がフルート独奏曲「ハンガリー田園幻想曲」を披露。次いでカラオケ尺八名人の松村宏氏が昨年に続き登場。老後に習い始めたとは思えない見事な吹きっぷりの尺八に合わせ「白樺青空～」と「広瀬川流れる岸边～」を皆で大合唱。次いで数人のスピーチやカラオケ歌唱があり、締めには校友の歌「はろばろと～」を大合唱。

二次会が近くの居酒屋で開かれ、28名の参加で盛会でした。連続6年目にあたる令和元年は10月20日に、久しぶりに日曜日に開催します。



高17期

幹事クラスもう一巡で80歳

會 史子

梅雨寒の一日、高校17期の同期会を開きました。今年は古稀を3年過ぎる年になり、時間にもゆとりが出てきて、年に1回の集いにも出易くなってはきましたが、病と闘っている人も増えて、常連だった参加者の顔が見えなくなっているのは本当に淋しいことです。

人生100年時代を迎えつつあり、特に男性はまだまだ現役で、大学学長、弁護士、医師、社長など仕事を続けている人が多く、又、リタイア後地方で元気に畑仕事をし、3度も熊に遭遇したという話などもあり、

皆さんの話から多くのパワーを貰うことができました。女性陣も書家や華道師範などで活躍、又、次期参院選に再度出馬するパワフルな元国会議員もいて、ボーっと生きてはダメだと大いに刺激を受けました。

会半ばには、平素より老人施設などで手品のボランティアをしている男性の見事な業で盛り上がりました。

♫は校歌、校友の歌で、なつかしの高校生活を思い出しながらの閉会となりました。

今年は7組が幹事クラスでしたので、来年は又1組から一巡することになります。少なくとも一巡し終え80歳になるまでは、この会が続けられるよう願っています。



（写真上から1・4・7組、2・5・8組、3・6・9組）

高19期

古希同期会

水野 國雄

19期はオリンピックイヤーに同期会を開催しています。平昌オリンピックが開催され、日本選手は羽生選手の二連覇等、多くのメダルを獲得し大いに盛り上がりましたが、私たちも古希を迎えて盛り上がりたく同期会を開催しました。

2018年10月13日（土）午後2時より銀座の“THE BAGUS PLACE”に、3年6組担任の田上先生と3年8組担任の篠原先生をお迎えして85名（恩師含めて）が集まりました。

当時のクラス写真の前で、昔話や近況等を話し合い、とても楽しい時間を過ごすことができました。3組毎の写真撮影、歌詞をスクリーンに映して「校歌」と「校友の歌」の斉唱の後、次回の東京オリンピックの2020年の再会を約して閉会しました。

同期会が無事終了した直後の10月21日（日）に、3年7組松井恵美子さんが、お亡くなりになりました。松井さんは我々同期会開催の中心的な役割を担っていたいて来られました。心からの哀悼とお悔やみを申し上げます。

高24期

一仕事終えた65歳を祝って

山口 知子

令和元年5月25日土曜日17時～、私達24期生は、新宿の和風居酒屋「嵯峨野」にて同期会を行いました。

真柳君と山川君の音頭で準備をすすめ、当日を迎えました。「嵯峨野」は、真柳君の教え子さんのお母様が女将ということで、安価にやっていただき助かりました。100名参加で貸し切りを目指しましたが、転居した人、行方不明の人もいて、情報集めに苦戦しました。結果、80名の参加で、ほぼ貸し切り状態で会を行うことができました。

ちょっときつきつでしたが、その分、全体が見渡せ、懐かしい友達をみつけて、話が盛り上がりました。途中、山川君が準備してくれたビンゴゲームを楽しみました。分散型記念写真は全員が写ったかどうか?? 会の終わりに、逆瀬川君のリードで校友の歌を歌い、佐藤君の締めで会を終えました。次回のこの会は同期全員が70歳を迎える5年後の開催を楽しみにしています。

参加者の皆さん、当日や準備でご尽力いただいた皆様、ありがとうございました。



なった福住幸枝さんの挨拶等々。そして最後は、かつての応援団たちの「校友の歌」で、メ。さらに初老男女全員の満面の笑顔(!)での記念撮影。その後二次会へとなだれ込む楽しき一日となりました。淋しくもすでに亡くなった友もあり、人生なかなか平等にはいかないけれど、この日笑顔で飲み語り合えた幸福を胸に、また新たな一步を踏み出そうと誓った夜でした。



バンダナはマンガ「いまだきのこども」の作者、玖保キリコ(福住幸枝)さんの作品。

本文筆者(向かって右)はドラマ「Dr. コトー診療所」の脚本家、吉田紀子さん。



高30期

30期卒業生「還暦記念」同期会

吉田 紀子

令和元年6月1日。池袋の東京芸術劇場内のレストランで、我々が30期の還暦記念同期会が開催されました。参加人数はなんと105名! 同期約400名の四分の一が集まったことになります。昭和34年・35年生まれの私たちは、平成元年に30歳となり新元号とともに60歳を迎えました。その節目の年に、十代だった少年少女たちが、還暦となり一堂に会する様は、想像以上のエキサイトぶり。美少女たちは年を経て皆なお美しく、美少年たちは頭髪にやや陰りや腹部膨満感もありつつ、声や仕草は変わらず、じっと目を凝らして見れば、“ああ、あの人が! この人が!”と、あちこちで歓声があがっていました。かくいう私も、卒業以来初めての同窓会参加。同窓会がこれほど楽しいとは…。聞けば幹事さんたちは、一年も前からこの企画を夜な夜な練ってくれていたとか。会は、川越経一さんの乾杯の音頭から始まり、竹村聡子さんによる高橋健三先生からの手紙の朗読、この日のために記念品の「還暦祝バンダナ」をデザインしてくれた漫画家玖保キリコさんと

高32期

平成最後の同期会

樽(長尾) 美智代

昨年10月「いずみ会総会後に集まった6人が平成の終わりに同期会開催を決定」とSNSのグループに投稿がありました。その後は鎌田くん中心に、前回の幹事にも役割が分担され、半年後の開催に至りました。

2019年4月28日(日)『Hi's GINTO 新宿3丁目店』にて12時からの受付。中川先生と田中(透)先生を含む49名が(旧姓の)名札を付けて、次々と40年前の自分に帰っていきました。今回は、スライドショーにより現在の母校や大泉学園駅界隈の様子を共有したことで、思い出に浸るだけでなく、現実に戻された感がありました。また、1・2年時の全クラス集合写真と名簿の出現には驚きました。きっと皆さん、曖昧な記憶の裏付けになったことでしょう。

二次会は予約の店へぞろぞろと28名。ほぼそのまま？が同じビルで三次会。その後はそれぞれかと思いますが、私はふらふらと2の1メンバーと合流し、カラオケまで…飲み語り笑い歌いの11時間でした。

昭和に出会った私たちは、それぞれの道を歩んだ平成で再会を飲みました。さらに、令和で迎える還暦をみんなで慶び合いましょう！

次回開催は2022年の春を予定しています。



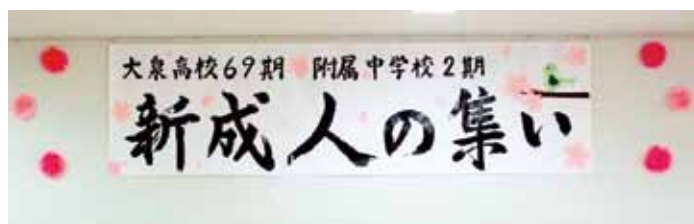
高69期

新成人の集い

清水 蓮也

1月14日(祝)に母校の食堂で69期新成人の集いが行われ、晴れて新成人となった高校69期・附属中2期生、総勢143名が一堂に会しました。午後3時ごろから、地元の成人式を終えた、スーツや晴れ着姿の新成人が押し寄せ、食堂が華やかになりました。新成人が集まってきたところで、開会の挨拶を行い、現校長の俵田先生、いずみ会の大串会長からご祝辞をいただいたのち、歓談となりました。まだ卒業して2年ほどしか経っていませんから、高校生活の思い出話よりは、大学生活やアルバイトについての話が多かったように思います。途中、クラス担任をはじめ恩師からお言葉をいただき、全体写真とクラス写真を撮りました。机と椅子でひな壇を作り、人と人との間を詰めて、なんとか百数十人を1枚の写真に収めることができました。

新成人の集いは5時半頃に閉会し、6時半から居酒屋で二次会を行いました。開始後しばらくすると私服に着替えた女子が来店しはじめ、最終的に62人の参加がありました。お酒を飲みつつ、男女別なく、高校の時以上に親しく語らったように思います。二次会は9時



後輩たちから(文芸部書道班)心を込めたプレゼント

半に終わり、名残惜しくも解散となりました。次に集まる機会が待ち遠しくなりません。

69期新成人の集い開催にあたり、いずみ会とPTAの



(恩師 清水、高橋、田岡、丹野、渡辺先生)

東北大震災・熊本地震

風化させないために
わたしたちは！



高木自動車代表取締役 高木登茂子 (高14期)

〒353-0001 埼玉県志木市 TEL. 048-473-0039

皆様には、企画から当日準備までお手伝い頂きました。
69期を代表して感謝申し上げます。

野球部OB会

山口 達夫 (高20期)



(細井 謙 新会長)

2019年(令和元年)7月6日
母校において、OB23名の出席
のもと「第10回定期OB総会」
を開催しました。

冒頭、母校野球部顧問の安田
秀幸先生に挨拶いただき、現役
選手の様子や今年から附属中学
に念願の野球部が出来たことな
どを紹介いただきました。続いて、川上達也(34期)さんを議長に、2018年度の活動・決算報告、また2019年度の活動・予算案を、事務局の関口尚丈(32期)さん、宇山秀明(20期)さんが紹介、質疑応答のあと承認されました。

続いて役員人事では、これまでの久保田繁(14期)会長に代わり、新たに細井 謙(18期)会長、山口達夫(20期)副会長(事務局長兼任)が就任しました。新会長の細井さんは、「野球人口が減っている中、私たちOBとしてできる限り精一杯の応援・支援をやっていきたい」との抱負を語られました。また、OB会ではかねてよりホームページ開設の期待が高く、いよいよその準備が整いつつあることを、衣川さわ子(38期)さんから紹介されました。



また、OB総会の1週間後に行われた夏の全国大会
西東京予選の初戦では、多数のOBが応援に駆け付け
ましたが、善戦むなしく敗退しました。実は対戦した
小平西高校の石田幹雄監督も大泉高野球部OB(30期)
であり、今後の活躍が注目されています。

● 住所変更はお早めに！

毎年発行いたします会報の発送、各期同期会の
お知らせ、評議員の皆様への評議員会通知発送等、
いずみ会からのご連絡には現在お住まいの正しい住
所の把握が必須です。お住まいが変わられましたら、
必ず19面いずみ会窓口までお知らせください。

同期会のお知らせ

● 高校13期(昭和36年卒)

日時：2020年5月21日(木)

場所：第一イン池袋レストランピノ

詳細は追って連絡します。

● 高校14期(昭和37年卒)

日時：2019年10月14日(月) 12時～

今年も例年通り14期同期会を10月14日(月)：体育の日に、いつもの会場、第一イン池袋レストラン「ピノ」で行います。今年もスライドショー、歌を歌って青春の記憶をよみがえらせ、若返りしましょう。ご案内は別途お送りしていますが、これからでも間に合います。是非ご参加ください。

14期幹事一同

● 高校16期(昭和39年卒)

高16期同期会(くぬぎ会)を以下の通り開催します。

日時：2019年10月20日(日) 午後2時より

場所：第一イン池袋2F レストランピノ

出欠の返事を未だされていない方、欠席と返事をされてその後出席が可能になったなど返事を変更される方、くぬぎ会幹事にご連絡ください。

● 高校20期(昭和43年卒)

日時：2019年10月6日(日) 15時～18時

古希を迎え、今回も池袋メトロポリタンホテルで行います。別途、ご案内をお送りしていますが、出欠の返事を出し忘れた方、都合が良かった方の参加も歓迎します。

世話人代表 関屋 収



産科・婦人科・不妊相談

救急指定

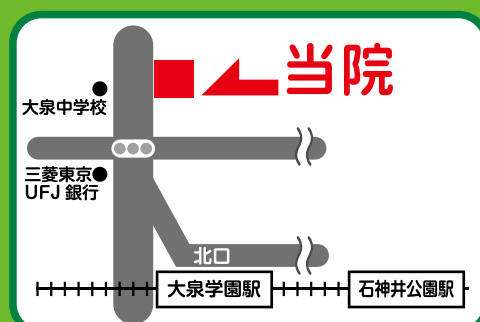
母体保護法指定

医療法人社団

久保田産婦人科病院

小児科(月・水・金)PM2:00～3:30 大泉学園駅北口徒歩5分

TEL 03-3922-0262 <http://kubota-hosp.jp/>



ボート部OB会

森 悦子 (高21期)

4月13日の土曜に20期と21期有志が吉祥寺に集合し、田上先生を囲んで若かりし日の話に花を咲かせました。笑えるのは21期メンバーがインターハイ出場時のこと。他校は校旗が高級そうなビロード製。オアズメンらしいユニフォームを纏った姿はカッコ良く強そう。一方、我が校旗は敷布に黒マジックで書いたお手製。ユニフォーム代わりの体操服を着て堂々と登場です。艇はナックルフォアと言って、クルーは4人の漕ぎ手とコックス1人の5人で結成します。当時、平日の練習はテニスコート脇で黙々とトレーニング。週末に自転車で戸田のボートコースまで行き艇庫から愛艇を運び出しやと漕ぐ事ができます。20期ははじめ先輩方が親切に、ある時は厳しくご指導下さったのも今では懐かしい思い出です。そんな日々がインターハイ出場に繋がったのでしょうか。今はボート部が無くな

っていて、後輩の皆さんの活躍する姿が見られないのがちょっと寂しいですね。この会合は数年前から4月の第2土曜に開催しています。先輩や後輩の皆様、来年からは是非ご一緒しましょうね！顧問だった田上先生も楽しみにしています。ボート部の正式名称は漕艇部のようです。



本物が分かる人のカンザキ建設の「無垢の木と漆喰」の建築

建築予定がなくても資料のご請求下さい。ヒノキの印鑑立てをプレゼント。
本社モデルハウスに見学にお越し下さい。美味しいコーヒーとお菓子をどうぞ。
神崎の25刷のベストセラー本「いい家は無垢の木と漆喰で建てる」及び
底に水が溜まらず、カビの発生しないヒノキの歯ブラシ立てプレゼント。



21世紀の大発見！カビ発生実験。ビンの中に各種建材と食パンを入れ、10日30日後を見ます。

住宅メーカーの建材

合板 10日



30日



パーティクルボード 10日・30日



カビだらけ！不健康住宅そのもの

カンザキ建設の本物の建材

ヒノキ 10日



30日



全くカビが発生しません

カンザキ建設は今から10年後、日本の建築を必ず変えます。大泉高校の同窓会の方々、見ていて下さい。住宅メーカーのゴミ廃材を接着剤で固めた建材の、安物の偽りの不健康住宅を、日本の歴史と文化を育ててきた「杉」「ヒノキ」の人を健康にする本物の家づくりに変えます。



カンザキ建設 HiNOX 工法

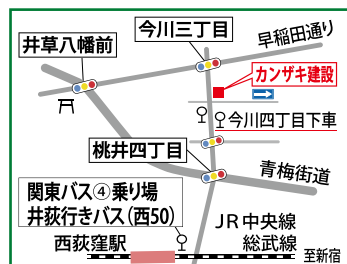
東京都杉並区今川3-20-5

TEL: 03-3397-1150

FAX: 03-3397-1170

mail:hinox@hinox.net

URL:https://www.kanzaki-architects.com/



会計部より・寄付・広告提供者一覧

昨年度も多くの皆様に同窓会費・寄付及び広告をご提供いただき、まことにありがとうございます。今回お名前を掲載しましたのは、次の方です。

① 寄 付 者：

平成30年4月1日から平成31年3月31日の期間に寄付を頂いた方（終身会費を超えて振り込まれた場合は寄付として扱わせていただきました）。

② 広告提供者：

会報いずみ63号に広告を提供して頂いた方。

■ 会費納入の決まりは、

① 高校卒業後7年を経過した年度から、満70歳を迎える年までで、今年度は高校20期の方から高校61期の方が会費納入対象者となります。

② 年会費は千円ですが、過去の未納会費には遡及しません。今年度分（*注）から頂きます。なお今年度からゆうちょうの手数料が大幅に値上がりしましたので、複数年分の納入をお願いします。

*注 会費納入の規則が改正され、令和2年度から年齢にかかわらず、入会金を納入し、且つ累計45年分の会費を納入した方の会費が免除となります。（詳しくは3頁をご覧ください）

■ 高校41期から高校61期までの方を対象にコンビニからの振込が可能になりました。

昨年に続き試行ということで対象外の期の方にはご理解をお願いいたします。なお、コンビニからの振込は3年分の会費3,000円と固定させていただきます。3年分以外の年会費、またコンビニ払い対象外の期の方は従来通り郵便振込または銀行振込にてお願いいたします。

■ いずみ会を維持・発展させるためには資金を必要とします。今後とも会費の納入・寄付のご協力をよろしくお願いいたします。

会計部長 山口 達夫（高20期）
e-mail : izumikai@v7.com

寄付者一覧（敬称略）

【中01】稲見忠典、田中正三、樋田並照、浜中辰夫、北村達也、
【中02】福士義人、【高02】伊地知彬、谷秀男、【高03】戸栗愛、五十嵐孝夫、今村忠雄、小川陽弘、小澤一男、竹内巧、中西和夫、【高04】安井昇、加藤峰男、佐々木健雄、比嘉高、
【高05】斎藤勇、松葉義孝、川津邦雄、大橋陽子、大澤登、尾崎雄三、武内延浩、【高06】永井満、鴨田博伸、金子与一郎、栗原秀司、佐野弘太郎、小松亘、大沢輝夫、土屋雅春、藤森昭治、浜野章保、平野和夫、柚原修、【高07】永池和子、岩隈勉、本道操子、【高08】阿彦靖子、宇田川公子、加瀬照代、吉野文雄、小川洋子、杉本敏子、浅野稠子、土屋美弥子、二宮靖子、北村直子、林潤、【高09】吉田仁彦、黒崎威、細

田伸治、崎山光俊、穴戸俊雅、浅見正義、福田稔、平尾哲男、柚原美智子、【高10】安藤肇、金沢健蔵、原田好雄、斉藤真、大谷義彦、田所満一、田島寛、藍原寧、鈴木京子、【高11】匿名希望、【高12】塩田順康、篠義通、小野田敦子、千葉勝恵、中沢勲、飯沼光子、【高13】安達宏鎮、笠原孝之、関直樹、原征彦、高津幸一、小松富貴子、小浜佐紀子、松村昇、水谷涉、早川祐子、竹内洋重、中本攻、田中昇次、風祭一枝、【高14】伊倉富雄、榎本美津恵、奥山朋哉、角南春香、吉津弘一、高木登茂子、早川希尹子、大串康夫、長谷正道、柏木寛、布施百合子、鈴木絢子、國谷俊之、【高15】岡島聖三、久保田繁、深畑早苗、仁藤澄子、石川文武、前久保博士、天竺智雄、渡辺浩通、福村滋人、保科欽司、野口定雄、【高16】鷗沢正雄、丸山俊章、橋元宏、串道昭、建多春樹、守山その子、丹野晃弘、福島敦子、落合順、【高17】衣笠隆、松島和幸、川上博司、鈴木良枝、【高18】佐藤周一、斎藤慧一、山田邦武、寺島孝、酒井陽三、住永憲治、住永宣子、上野圭一、青木隆、大山恭子、大竹文子、渡辺道子、【高19】溝田俊二、高田悟、小山雅文、森崎満里子、水野国雄、清水実、匿名希望、石塚久仁世、浅沼憲幸、【高20】金子研一、黒崎輝男、三上恵只、山口達夫、田沢孝、内堀真史、乃美和夫、福原正和、【高21】伊奈佐和子、西村宏模、田邊夏樹、土屋古人、林賢二、鈴木治子、【高22】永島万代子、永野茂生、花澤亮司、原隆弘、高橋健一、山之内裕、勝又知子、水谷三枝子、飯野財、矢嶋信浩、【高23】後藤洋子、保谷幹夫、【高24】磯村由紀子、柴山利美、【高25】岡崎厚治、高橋徹、市田直子、田中政夫、内藤健吉、内藤祐子、豊田悦子、【高26】加藤尚子、葛谷久孝、村上朋子、平野弘道、【高27】原正之、田中誠一郎、【高28】清水義裕、清水由里、赤頭よう子、土屋信之、内田智英、内島寛之、【高29】宮崎恵美、斎藤悦子、新堀邦夫、鈴木研欽、【高30】鷗名山裕明、鎌田智彦、大坪由佳、大島寛治、【高31】関島勝巳、矢崎千枝、【高34】飛沢尚子、【高35】沼田洋一、【高36】浅見朋子、【高37】坂口創、【高40】伊藤勲、越谷大輔、【高42】宮本智弘、村本常、【高45】渋谷豊一、【高47】間多美子、18期同期会

広告に御協力いただいた方（敬称略）

高14期 高木 登茂子（高木自動車）
高14期 神崎 隆洋（カンザギ建設）
高15期 久保田 繁（久保田産婦人科病院）

■ 年会費の銀行振り込みによる納金も可能です。

○振込先

三井住友銀行 武蔵関（ムサシセキ）支店 普通口座
口座番号 No.6864113 「いずみ会会計部長山口達夫」

○振込者名

（例）K200649 オオイズミ タロウ
必ずお名前の前にIDをつけてください。
会員IDは郵便払込票で確認できます。

○振込手数料はご負担願います。

声

★いずみ会の益々の発展祈念いたします。☆会報楽しみにしています。★後輩の活躍を楽しみ思い出です。☆現在、卒業した高校大学の校歌を集めています。CDがあれば大泉の校歌をお願いします。【いずみ会で貸し出しをしています…19面参照…】★遠いのでなかなか参加できませんが、年1回の会報は楽しみです。☆カラフルで楽しく読めました。母校がどんなふうに変化しているか見たいと思いつつ、遠方でもあり、年齢の事もあり、行けなくて残念。☆会報楽しく読ませていただきました。元気にご活躍の皆様に出会いたいと思っています。今は介護ヘルパーの仕事をしながら年1回の海外旅行や温泉の旅を楽しみ、冬には孫と滑っています。★いつも連絡ありがとうございます。小生まだ現役で働いていますが、土・日曜日は疲れがでて…。残念。人材バンクによる企画など充実してくるとよいと思っています。☆最近極めて静かに、ゆっくりと！を目標に家内と日々暮らしています。ご連絡感謝します。★事務局の皆様ご苦勞様です。年々母校への思いがつのり、会報が楽しみです。☆音楽部に所属していましたが会合の連絡もなく、どうしたら皆様と連絡が取れるのでしょうか？【この『声』欄をお読みくださった合唱部の方、

OB会など開催していらっしゃるようでしたら連絡方法をいずみ会窓口までお知らせください】★いつもお役目ご苦勞様です。先般同期会を開催いたしました。が幹事打ち合わせなどで学校の教室を土日に借りることはできないでしょうか？【学校を拝借することはできませんが、大泉学園駅南口に「いずみ会室」がございますのでこちらをご利用下さい。申し込みお問い合わせは19面いずみ会窓口まで】☆いつも同窓会のお世話をありがとうございます。★母の介護を継続中です。前を向いて頑張っていく予定です。…涙？と笑い？…☆母校卒業後約半世紀近い歳月が経ち、感慨一入の体です。暮らしに役立つ身近なご案内も含めこれからもよろしく願い致します。★私は大学時代に英語部に属しDebaterとして3年間試合などに参加しました。高校カリキュラムにdebateが加わると聞いています。英語でのdebate練習についてグローバルCSR活動も面白いかもしれません。☆当方の息子が附属中学の2年生です。親子共に大泉で学んでいます。10月の定年を機に何かサークル活動に参加しようかなと考えています。★会報62号ありがとうございます。文字が大きめが助かります。☆いつも懐かしく見せていただいています。これからもよろしくお願いいたします。

追悼 ご冥福をお祈りいたします

■先生方

教科	現姓	逝去
芸 術	井上 森夫	2019. 2. 28
生 物	荒井 徹夫	2019. 3. 25
生 物	市村 順子	2018. 11

■会員訃報 (敬称略)

期	現姓	逝去
中学2期	中川 邦好	2019. 5. 8
高校2期	谷 秀男	2018. 7. 2
高校3期	高野 真一	2019. 2. 24
高校3期	嶋津 雄吉	2019. 5. 8
高校3期	佐々木 宏	2018. 11. 9
高校5期	山崎 秀雄	2019. 2. 28
高校6期	坂井(笠原) 陽子	2019. 1. 8
高校6期	田辺(今井) 孝子	2018. 12. 14
高校6期	河内 襄	1989. 11
高校6期	岡本 敏子	2009. 1. 23
高校6期	松本 正昭	2019. 1. 20
高校6期	大塚 弘基	2018. 1. 31
高校6期	天野 博之	2018. 7. 27
高校7期	岡(小林) 光子	2018. 5. 15
高校8期	遠藤 智	2019. 3. 15
高校8期	安井 俊英	2019. 01. 14
高校8期	角張 洋二	2018. 12. 26
高校8期	広瀬 彰	2018. 12. 22
高校8期	角張(飯沢) 洋二	2018. 12. 26
高校8期	粕谷 格	2018. 1. 5
高校9期	児玉(大平) 克子	2018. 11. 21

高校10期	大山 賢	2017. 12. 30
高校11期	吉田 龍彦	2019. 2. 20
高校12期	四宮 尚義	2019. 5. 24
高校13期	岩波 伸之	2018. 10. 1
高校13期	阿部(中林) 郁子	2019. 1. 7
高校14期	石崎 博雄	2019. 5. 8
高校14期	武田 英晴	2019. 5. 6
高校14期	三浦 達彦	2019. 2. 2
高校15期	大倉 達也	2018. 12. 5
高校15期	田中 昭雄	2019. 7. 30
高校16期	正垣 教義	2018. 11. 22
高校16期	篠原 正	2019. 1. 30
高校16期	大塚 義昭	2018. 10. 11
高校17期	手塚 友司	1975頃
高校17期	熊谷 匡子	2000頃
高校17期	荒田 譲	2019. 2. 8
高校18期	岩内 瑛子	2018. 11. 16
高校18期	増島 健次	2018. 8. 9
高校19期	糸沢 哲郎	2018. 12
高校19期	松井 恵美子	2018. 10. 21
高校20期	和田 良子	2018. 2. 27
高校21期	小林(二宮) 幸子	2018. 10. 19
高校22期	竹下 泰彦	2016. 1. 15
高校22期	小林 真人	2017
高校22期	渡辺 哲伸	2018. 2. 5
高校22期	斎藤 正義	2018. 8. 5
高校25期	中西 直哉	2019. 2. 4
高校29期	谷口(蛭田) 富子	2019. 2. 22

人材バンク登録のお願い

いずみ会では毎年、学校からの依頼を受けて社会人講話、職業講話、英語特別講座などへ講師を派遣いたしております。昨年は学校のQC授業の研究のアドバイザーの要望も来ております。皆様の経験と知識を後輩たちのためにお役立ていただけませんか？ また、会員相互での援助活動にもご協力いただければと考えております。ご協力いただける方は同封の総会返信ハガキ裏面に詳細をご記入いただきお申し込みください。後日登録用紙、アンケート等送らせていただきます。(本紙6・7・8頁ご参照ください)

いずみ会文庫

皆様から寄贈されました著作は、母校図書室「いずみ会文庫」コーナーに設置され、生徒たちが自由に閲覧可能となっています。今後著作を寄贈ご希望の場合はまず、いずみ会窓口へその旨ご連絡ください。担当理事が対応させていただきます。

高70期の
みなさん!!

大人の集いを計画しています。

令和2年に成人式を迎えられる高70期卒業生のみなさん、少々早いですが、おめでとうございます！成人式(2020.01.13)の後に、母校にてお祝いの会を計画しています。2年ぶりに同期の仲間と集いましょう。学校・PTA・いずみ会がサポートさせていただきます。詳細ご案内は70期幹事より12月初旬に皆様にお届けいたします。楽しみにしてください。

不要名簿の処理について

お手元のいずみ会名簿は不要になったとしても個人情報ですので、その処分はくれぐれも慎重にお願いいたします。いずみ会でも少しお手伝いが出来ますので**本紙3頁**をごらんください。

編集後記

☆会員のページを開くと、いずみ会には著名な方がたくさんいらっしゃるのに気づきます。いろんな方がいて、同期会面白い！ ☆元号が令和に変わりましたが改元ブームも下火になったような。西暦と元号とどっち使う？ ☆私たちの時代からはや50年、母校も国際交流が進んでいます。いずみ会OBOGも国内外を問わずお声を聞かせてください。 ☆急には変わらないけど、少しずつ前向きに良い方向に、いずみ会も会報も。気負わず、楽しむ気持ちで参加してみませんか？ 是非是非。いつもスタッフ募集中。
作った人：金子研一・田邊夏樹・浜田光・植村久・真柳仁・荒井真理子

総務・企画部より

●来年は「0」の会

期の一の位が「0」の皆様、来年は母校文化祭、ホームカミングデー・総会・懇親会でご活躍いただくことになります。事前の準備として本年10月26日のいずみ会ホームカミングデー・総会・懇親会へ積極的に参加され、実際の活動を体験していただければと思います。母校の生徒たちの弾けるようなエネルギーも垣間見ることが出来ます。楽しいですよ。お誘い合わせて是非来校を！

同期会を開きましょう！

お手伝い
いたします！

期幹事の皆様、いずみ会では同期会開催のため以下のお手伝いをさせていただきます。

- ①宛名ラベル作成 ②名札作成 ③名札ケース貸与
- ④同期会のお知らせを会報・HPへ掲載
- ⑤校歌・校友の歌音源貸与。

とくに、初めて同期会を開催される期にはご案内郵送費の一部を負担するサービスもあります。この機会に幹事の方同期会開催を是非ご検討ください。ご相談はいずみ会窓口まで。

いずみ会窓口

〒178-0063 練馬区東大泉6-34-30 SKビル305号
e-mail : izumikai@v7.com
総務・企画部長 波多野 由里(高28期)

- * 会費・寄付⇒会計部
- * 住所変更・ご逝去連絡・宛名シール希望等⇒会員情報部
- * その他ご意見ご希望、いずみ会室利用申込み等⇒総務・企画部
- * HP掲載希望等⇒HP部

- ご意見ご要望と共に、いずみ会今後の活性化へ向けて、こんな取り組みはどうだろうか？ と皆様が普段思われていること、近況報告その他、ご遠慮なく同封の返信ハガキにてお寄せください。

いずみ会 総会・懇親会・ホームカミングデーのご案内

新時代、0和につながる9の会

いずみ会の世代をつなぐスクラム・ハーフ(No.9)

と き:令和元年10月26日(土)

ところ:母校食堂・エントランス

全 体 受 付 開 始 12:30より

ホームカミングデー 13:00～14:50(書道パフォーマンス・箏曲演奏・吹奏楽・合唱・お茶席など)

総会・講演会「靴職人の話」・懇親会 15:00～17:30

*二次会:練馬区立勤労福祉会館 18:00～20:00

会 費:4,000円(ただし高67期～高71期は1,000円)

☆出欠その他の連絡事項は同封の返信ハガキにて10月15日までにご回答ください。

☆先生方にもお声掛けしています。久しぶりにミニ同期会なんていかがですか？

お誘い合わせて是非どうぞ！！

今年度の総会・懇親会の企画運営は「9の会」が担当いたします。今年もホームカミングデーを一昨年、昨年に引き続き実施します。校内見学はありませんが、現役の生徒たちの素晴らしいパフォーマンスやお茶席を楽しんでいただきたいと思います。ホームカミングデーの後は総会になりますが、総会が終わり次第、29期西村さんによる「靴に関する講演会」を行います。その後、母校食堂でノンアルコールですが、ホームカミングデーでお世話になった生徒たちも交えて懇親会を開催します。二次会は場所を変えてお酒を入れておおいに語り合い懇親を深めていただきたいと思います。

キャッチフレーズの「スクラム・ハーフ」はラグビーワールドカップ日本開催年にちなみラグビー用語を採用しました。バックス陣にパスをすることが主な役割ですが、攻撃の起点になります。「9の会」もいずみ会の縦と横の糸を繋ぐ司令塔のような役割を果たしたいとの願いから選びました。これからのいずみ会の活動がますます盛んになっていければと思います。10月26日(土)には大勢の会員に参加していただくことをお願いします。

いずみ会会長 大串 康夫 (高14期)
「9の会」会長 水野 國雄 (高19期)

評議員の皆様大切な1票

いずみ会の最高議決機関であります評議員会は例年6月初めに開催されます。評議員の皆様はその会で大事な1票をお持ちなのです。いずみ会がこれからどのように進んでいくか見守っていき、貴重なご意見を反映させる場でもあります。期の意見を代表してお聞かせください。参加していただくのが一番ですが、出席できなくても、回答ハガキを投函して大切な1票を行使してください。いずみ会は皆様の積極的な参加を待っています。